



環境にやさしい次世代製品

製品の素材製造・生産・お客様のご使用・廃棄にわたる製品の一生を通じて、環境に与える影響を小さくする活動に取り組んでいます

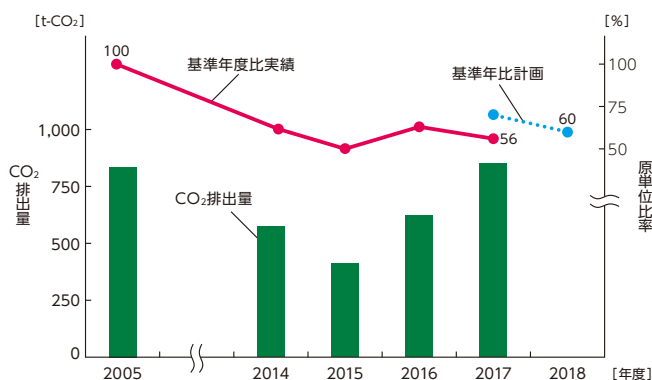
製品輸送における環境負荷低減 (富山事業所)

物流における環境負荷低減

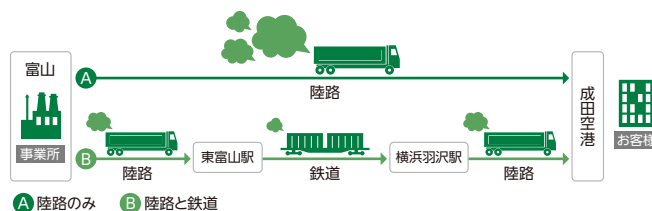
富山事業所は、2012年度エコシップマーク認定優良事業者として、国土交通省より「国土交通省海事局長表彰」を受賞して以降、海上輸送によるモーダルシフトを継続するとともに更なる環境負荷低減をめざして物流方法の改善に努めてきました。関東方面の陸路輸送では、鉄道コンテナによる鉄道輸送に切替し約1/6のCO₂排出量を達成しています。そのほか、次の事例についても積極的に取り組み、温室効果ガス排出量の削減に努めています。地球温暖化の防止と、低炭素型の物流体系構築を図るため、さまざまな施策に今後も継続的に取り組んでいきます。

- ・CO₂ 排出削減量の監視
- ・まとめ輸送の拡大
- ・近隣港から海外お客様へ製品出荷
- ・フェリー輸送、鉄道輸送へモーダルシフト
- ・木枠梱包からダンボール梱包への切替えによる軽量化
- ・国内お客様向け製品輸送時の通箱化

製品国内輸送におけるCO₂排出量及び売上高原単位指数の推移



陸送から鉄道へのシフト例



環境に配慮した製品の提供

エコデザイン (環境に配慮した設計) の導入

当社グループで2016年度から新たに導入した環境配慮設計は、国際規格 IEC62430* に準拠し、自社の環境負荷低減に努めるだけでなく、お客様へ環境に配慮した製品を提供することで環境負荷の低減を図ることをめざしています。

これらの取り組みを進めるため、2つのアセスメントを製品の開発プロセスに導入しました。

「環境配慮設計アセスメント」で製品開発の目標である環境負荷低減につながる取り組みを評価し、「ライフサイクルアセスメント」では製品のライフサイクル全体に関わる項目を開発製品と従来製品の仕様比較を基に定量的に評価します。

これらの結果を活用し、環境に配慮した製品設計に努めています。



* IEC62430 … IEC (国際電気標準会議) で定められている電気・電子機器製品の環境配慮設計規格

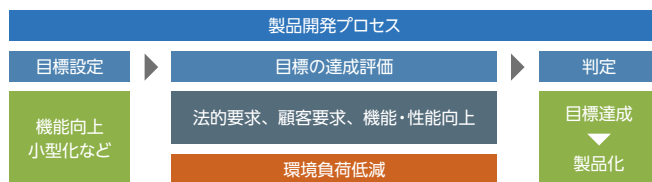
アセスメントの導入

製品ライフサイクル全般にわたる環境負荷の低減に向け、製品の開発プロセスに右記のように2つのアセスメントを導入しました。

1. 環境配慮設計アセスメント

製品やサービスの性能に関する開発目標に対して、環境負荷低減のアプローチで取り組んだ結果を専用のツール (環境配慮設計アセスメントシート) で評価しています。

環境配慮設計アセスメントの構成



2. ライフサイクルアセスメント

(LCA : Life Cycle Assessment)

開発製品と従来製品の製品機能を比較し、環境に影響を与える製品のライフサイクル全体に関わる項目を専用のツール (LCAシート) で定量的に評価しています。

ライフサイクルアセスメントの構成

